

平成28年10月27日

報道関係各位

人権講演会および人権啓発標語表彰式

講師の南雲氏は高校時代「理解力はあるが、読み書きが苦手」という困難から、引きこもりやうつ、自傷行為、強迫性障がいに苦しみ、21歳の時にLD（学習障がい）のディスレクシア（読字障がい）であると知り、苦しみから解放された経験を持ちます。

その後、自分と同じような子どもたちがいなくなることを願って、講演・執筆活動などディスレクシアに対する支援・啓発のために尽力されています。

南雲氏の活動は、「ザ！世界仰天ニュース」「情報プレゼンターとくダネ」「ハートをつなごう」等のテレビや新聞各紙で取り上げられています。

なお、この講演会の前の午後7時から人権標語の表彰式を実施します。

記

- 日 時 11月9日(水)午後7時10分～
- 場 所 ありえコレジヨホール
- 講 師 南雲 明彦 氏
- 演 題 当たり前^の在り方を考えてみる
～学習障がいから考える人間と人権～
- 参加者 市民 他
- 料 金 無料
- 備 考 CATV＝講演録画（要事前連絡）
写真撮影＝可、録音＝不可、新聞社取材＝可



担当部署	市民生活部市民サービス課	担当者	末続 修子
直 通	050-3381-5035	E mail	jinken@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは 	http://www.city.minamishimabara.lg.jp	検索ワード	南島原市 人権講演会
担当者 連絡先			